



GROUP : A

ITリテラシーの高い家族への対応や、個別事情に応じた**自費サービス**の展開、**付加価値の向上**に向けては課題がある。

しているサービスの取り合いが進む中、入浴は自動化、車いすも自動運転等、設備的に整ってくるが、**取り組みがつぎはぎ**では動かない。

インフラを整備するとこれらに甘えてしまうこと、施設によっては機器や建物などが**老朽化の時期**にさしかかっていることが課題。

団塊の世代の増加による医療ニーズへの対応や人口増加への貢献、**自費サービスの積極的な展開**が今後の課題といえる。

GROUP : B

介護保険の理解や**在宅サービス**の整備に課題を感じている。地域と密着している事業者のほうが今後生き残るのではないかと思う。

差別化や自法人の取り組みだけでは解決できない**人口減少の問題**に対してどのように行動していくべきかが課題である。

過疎化が進んでいると、送迎の範囲の拡大や、自法人のみで**行政や地域と連携**することは難しい。**差別化**を進めていく必要がある。

今後、**医療ニーズに対応**したサービスが増えてくると感じた。自法人でも、医療ニーズをどう捉え、考えていくかが重要だと思う。

GROUP : C

法人をあげてコロナ禍を乗り切ることによってアフターコロナにおいて勝ち組になる。まずは、利用者の**ニーズを正しく把握**する。

医療対応のベッド数が減少する一方で、医療依存度の高い方が増えている。**医療ニーズへの対応**は課題である。

人材不足により、**職員の取り合い**が起ること、利用者の経済的側面を考えると、**軽費サービスへの対応**も課題である。

コロナ禍で、自ら**営業等のアプローチ**に出ることが難しくなっている。**コロナの対策**もあまりされていないことが課題。

※極力文意が変わらないよう要約しております。